

Q 国見は桃生産、全国一の町だが

A 国見ブランドを作り上げる



井砂善榮議員

問 国見町は町単位では全国一の桃生産量を誇る。今後、町としての宣伝販売対策は。

また、農業者の参加も重要である。関係機関と連携し来年度に向けた枠組みづくりをしていく。

桃のジャムに最適品種である「天津」の苗木が町内にある。町の特産品として苗木育成をしては。

おいしくなければ消費者は見向きもしないと実感した。このことを農家はしっかりと認識する必要がある。道の駅を核とした交流の場で農産物を販売するには、高付加価値の農産物「国見ブランド」の創設が重要。現在、仕組みづくりを活力あるまちづくり検討委員会で協議している。研究会などについてはその中で判断したい。

あなぼ柿再開時の新たな費用負担は

加工再開のため、柿干場の除染や資材の補給などに対する新たな費用負担は。

※岩淵遺跡の屋根の傷みがひどいが

現在、県が東京電力と協議している。決定されればすぐに、生産農家へ説明をする。

生涯学習 平成12年度に遺跡周辺に史跡公園を整備したが、トイレやバスの回転場所がない状況である。今後の見学者数などを見て整備を検討する。当面は近隣の大滝公園などで対応していく。

産業振興課長

昨年「天津」で試作をしたが評判が良かった。ただ専門家によれば大半の品種が加工に適しているとのこと。

津」で試作をしたが評判が良かった。ただ専門家によれば大半の品種が加工に適しているとのこと。

産業振興課長

現在、県が東京電力と協議している。決定されればすぐに、生産農家へ説明をする。

見学者にとってトイレやバスの折り返しで非常に不便だが。

止としている。全面改修が必要だ。

町長

トップセールスを今後とも実施していく。消費者は生産者が見える小口の購入を重要視している。

町長

町として、高品質桃を安定的に生産する研究会などを設立してはどうか。

町長

桃のジャムに最適品種である「天津」の苗木が町内にある。町の特産品として苗木育成をしては。

産業振興課長

トップセールスで、



早期修繕が望まれる岩淵遺跡（高城字岩淵地内）

生涯学習課長

雨漏りや柱の腐食が進んでおり屋根が倒壊する恐れがある。安全確保のため内部の見学を禁

※岩淵遺跡

高城の中山原にある縄文時代中期(4500年前頃)の竪穴式住居跡。全国でも最大級の石組複合炉がある。昭和48年に竪穴式住居を復元した。昭和51年に町の史跡に指定。

Q 自主防災会独自の取り組みに支援を

A 現行制度の中で支援していく

問

平成20年度に設立した自主防災会の意識を高める必要がある。町は自主防災会をどのように捉えているのか。

常により重要なことである。また、災害発生後の避難誘導・救出・救護や給食・給水の実施など地域単位での迅速かつ自主的な防災活動により多くの被災者が救われるものと考えている。

町長

防災の基本は自分で守ること。さらに隣近所で助け合いのできる町内会で自主防災会を組織することが非

問

63ある自主防災会の活動状況を把握しているのか。

各自自主防災会の活動をさらに活発にしたい。ただよう活動内容の把握に努めていきたい。

課長

現在の備蓄では足りない。東日本大震災の検証を踏まえ今後の地域防災計画の見直しの中で検討していく。

課長

現在の備蓄では足りない。東日本大震災の検証を踏まえ今後の地域防災計画の見直しの中で検討していく。

問

大震災時、地区の防災倉庫に自主防災会が殺到し、備蓄品の取り合いになった事例があったが。

消防はしこ車を体験(義経まつり)



問

大震災の経験から自主防災会

していく。

問

中には、独自に防災用品や防災倉庫を準備しようとしている。このような取り組みに対し支援をすべきと考えらるかどうか。

問

自主防災会の防災意識を高めるには、年一度自主防災会役員を対象とした勉強会をおこなうべきでは。

課長

現在、旧町村単位ご

課長

10月の総合防災訓練

とにある地区自主防災会連絡協議会に補助金を交付している。現行制度の中で自主防災会にも支援できるように

の中で役員を対象とした訓練をする。今後とも機会を見つけ実施するよう検討する。



渋谷福重議員



昨年の防災訓練の様子(貝田自主防災会)